

日本タイ学会 2022年度研究大会 全体プログラム

7月9日(土)		会場1 (L307)	
12:30~	受付開始		
13:20	開会の辞	開会の辞	
13:30~15:30	パネル	パネル1	第2次世界大戦中の日タイ関係の諸相
		発表①	加納 寛 第2次大戦期日本によるプロパガンダの訴求対象としてのタイ女性
		発表②	山口 雅代 戦時下のチェンマイにおける日本軍と日本語教育：聞き取り調査から
		発表③	柿崎 一郎 (代表) 開戦期のタイにおける日本軍の占拠・徴発による損害：損害賠償請求の分析
15:30~15:45	休憩	休憩	
15:45~18:00	共通論題	共通論題	「タイBL」を検証する：どのように生まれ、育ち、広まったのか？
		発表①	石川 ルジラット 日本とタイにおけるBLの成立と展開
		発表②	ピヤ・ボンサビタックサント 制作側から見るタイBLドラマとその影響
		発表③	平松 秀樹 タイBLドラマとLGBTQドラマ：タイBLドラマ（Yドラマ）を味わうのに、LGBTQ理論の鉤を振るう勿れ
		発表④	西田 昌之 ジャニオタ系サーオワイのBL小説同人誌執筆戦略：タイで「尊い」世界を描くための遠近法
		司会	日向 伸介

日時：2022年7月9日(土)、10日(日)

場所：愛知大学 名古屋キャンパス
〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60-6
(<https://www.aichi-u.ac.jp/guide/access>)



7月10日(日)		会場1 (L307)		会場2 (L305)		会場3 (L306)	
10:00~10:35	個人発表	個人1-1	佐々木 創 廃棄物発電承認プロセスの現状と課題	個人2-1	西本 陽一 北タイ山地少数民族ラフにおける複数のリテラン	個人3-1	岩城 考信 バンコクにおける河岸地の形成
10:40~11:15		個人1-2	藤田 渡 軍隊化する森林管理：プラユット軍事政権期の森林関連法改正をめぐって	個人2-2	岡野 英之 タイで活動していたミャンマーの少数民族CSO (市民社会団体) は民主化後 (2011年-) にどうなったのか	個人3-2	センティアン・ラッタナセリウォン 日本語を母語とするタイ語学習者の作文における誤用分析：学習者書き言葉コーパス構築に向けて
11:20~11:55		個人1-3	永井 史男 民政移管後のタイ地方選挙：選挙データにみる結果と意義の分析	個人2-3	ルアンリン・プラティッポーンクン 児童婚とZinaの関係：タイ深南部におけるマレー・ムスリムを事例にして	個人3-3	西田 昌之 タイのろう教育の発展：女性貴族ネットワークによる社会事業
12:00~12:35		個人1-4	玉田 芳史 「国王を元首とする民主主義体制」一考	個人2-4	Jessadakorn Kalapong Popular religious practices among Thai Technical Intern Trainees in Japan (英語)	個人3-4	江藤 双恵 タイのソーシャルワーク：インターセクショナリティ (交差性) からの素描
12:35~13:50	昼休み	昼休み・理事会 (75分間)					
13:50~14:10	総会	総会					
14:10~14:20	休憩	休憩					
14:20~16:20	パネル	パネル2	バンコク都知事選・都議選と今後の政局				
		発表①	松本 朋子 バンコクを巡る選挙構図 (2013年知事選・2019年下院選・2022年知事選・都議選)				
		発表②	浅見 靖仁 (代表) バンコク都知事選・都議選と政党間の力関係の変化				
		発表③	キティ・リムサクン 都知事選・都議選の現場から見たバンコクの有権者の政治意識の変化				
		コメンテーター	高橋 徹				
16:20~16:30	閉会の辞	閉会の辞					